

発表日：2016年7月1日

## DLE、峯岸みなみ(AKB48)の初主演映画『女子高』を世界へ発信 Japan Expo でフランス初上映

株式会社ディー・エル・イー（本社：東京都千代田区、代表取締役：椎木隆太、以下、DLE）は、DLE がプロデュースした、AKB48の峯岸みなみの初主演映画『女子高』をフランスのパリ・ノール・ヴィルパントで行われる Japan Expo（ジャパン・エキスポ）でフランス初上映することをお知らせいたします。

### 【映画『女子高』の Japan Expo でのフランス初上映について】

2016年7月7日～10日に、フランスのパリ・ノール・ヴィルパントで行われる Japan Expo に、AKB48の峯岸みなみ初主演映画『女子高』を、上映イベントのために出品いたします。7月9日に上映とともに監督によるトークイベントを開催し、現地メディアなどとのカンファレンスや、映画バイヤーとの折衝を行います。

#### ■イベント詳細

- ①『女子高』（フランス語字幕版）の上映
- ②映画監督とプロデューサーによる映画に関するトークイベント開催。
- ③フランス語版の映画のチラシを作成。来場者・地元メディアなどへ配布。

### 【映画『女子高』概要】



本作は、青春時代を共に謳歌していた仲良し6人組が、卒業から7年後の同窓会で起こったある事件をきっかけに、彼女らが最も輝いていた女子高時代を振り返り、事件解決への糸口を見つけようとする“新感覚”の青春ミステリーサスペンスとなっています。

本作が映画初主演となる峯岸は、AKB48の中心メンバーとして活動する傍らTV・ラジオと幅広く活躍していますが、普段お茶の間に見せる笑顔を封印し、本格ミステリーに初挑戦しています。



#### ■ストーリー

深夜の廃校に同窓会で集まった高橋香月ら6人の同級生たち。卒業してから7年振りの再会に喜び、学生時代の思い出話に花を咲かせる中、突然教室の電気が消え、一発の銃声が鳴り響く。再び電気がつくところには、1人の同級生が胸から血を流し倒れていた。パニックに陥る中、全員の携帯に「犯人は誰だ？」というメールが送られ、そのメールの差出人の名に同級生たちは愕然となる。

香月達は、この事件が学生時代の“ある出来事”と結びついている事に気付き、7年前の記憶を頼りに事件を解決しようとする。皆が最も輝いていた女子高時代を振り返ると、ある一人の転校生の出現により、彼女たちの関係に亀裂が生じ始めていたのだった…。果たして犯人は誰なのか？なぜ同窓会で事件が起きたのか？

女子高時代の彼女たちの本音を知ること、予想だにできなかった結末へと物語は進んでいく。

## ■作品概要

タイトル：『女子高』

出演： 峯岸みなみ（AKB48）／高田里穂／泉はる、中山絵梨奈、北山詩織、寒川綾奈、潮美華／

武子直輝、大里莉楠、瑠衣夏、前田隆太郎、鮎川太陽、田中裕士／阿部亮平、富手麻紗、風間トオル

監督・脚本・企画：山本浩貴 主題歌：ET-KING「ひぐらしのなく頃に feat.千賀太郎」（MATOI RECORDS／株式会社 BARIKI）

エグゼティブプロデューサー：友安正和／辻 慶太郎／長田安正／紙谷零

プロデューサー：田中裕士／河野正人／佐伯寛之／和田有啓

製作：映画『女子高』製作委員会 製作幹事：DLE 製作プロダクション：クラスター 宣伝・配給：ユナイテッドエンタテインメント ©映画『女子高』製作委員会

## 【Japan Expo について】

---

フランスのパリで開催されるヨーロッパ最大の日本文化とエンターテインメントの祭典で、ヨーロッパにおける「日本文化を知る場」として、伝統と現在の日本文化を様々な側面から紹介するイベントです。2015年度は4日間で24万人を超える来場者を集めました。

## 【DLEの実写映画プロデュースの目的】

---

DLEは唯一無二のCool Japanカンパニーとして、実写映画も含めた様々なメディアに応じた映像コンテンツのプロデュースへと事業領域を拡大していきます。DLEが幹事として製作委員会を組成するほか、映像コンテンツへの出資を積極的に行っていきます。特に実写映画プロデュースでは、下記の3つを大きな柱として考えています。

### （1）地方創生事業との連動

「秘密結社 鷹の爪」や「パンパカパンツ」等を通して、DLEがキャラクタービジネスで地方都市との連携事業で培ってきた、ノウハウ、ネットワークを実写の映像ビジネスへの活用を広げて、地方都市の公共機関や民間企業と連携しながら、映像ビジネスを絡めた地方創生事業として推進していきます。

### （2）キャラクタービジネスによる多面的な収益スキーム

DLEの強みである、キャラクタービジネスを取り入れていくことにより、特に実写の映像ビジネスで陥りやすい、映像販売でしか収益を見込めないスキームではなく、多面的な収益モデルを目指します。さらに、キャラクターを実写映画で活用することで従来のアニメファン層よりも幅広い層へのリーチを目指します。また、映画等ではキャラクターの宣伝起用も盛り込むことで、企業広告等、宣伝プランの幅を広げた、映像プロデュースを推進していきます。

### （3）コンテンツ大国「日本」に眠る原作、カルチャーを国内外に向けてリプロデュース

そのまま映画化してもなかなか現代のユーザーへ届けることが難しいIP（原作等の知的財産）を、現代の人が楽しめるコンテンツとして、DLEがリプロデュースすることで国内外への付加価値を高め、過去作品の再展開を求めているIPホルダーの要望に応えていきます。

## ■株式会社ディー・エル・イー 会社概要

---

IP（著作権や商標権等の知的財産権）を開発・取得し、幅広い事業領域へサービスを提供する総合エンタテインメントカンパニー。動画広告等のマーケティングサービス提供、スマートフォンアプリの企画開発、映画・TV・ネットメディア等の映像コンテンツ制作等、時流に乗ったサービスを迅速かつ低コストで量産することで、2014年に東証マザーズ、2016年に東証一部へ上場。

アニメ・キャラクター（秘密結社 鷹の爪、パンパカパンツ、貝社員等）やファッション・ビューティー（東京ガールズコレクション）といった日本が誇れるエンタメコンテンツを包括的に保有し、地方創生、海外展開などを積極的に推進する。

---

本件に関するお問合せ：株式会社ディー・エル・イー (<http://www.dle.jp/>)

TEL：03-3221-3980 FAX：03-3221-3690 email：[ir@dle.jp](mailto:ir@dle.jp) IR担当：深瀬